

3 取水・配水

(1) 取水量・配水量

- ① 取水量・配水量等
- ② 受水の推移
- ③ 給水量分析
- ④ 有収率の推移

(2) 使用水量・調定

- ① 使用水量分析（口径別、使用水量段階別）
- ② 水道料金調定

(3) 料金

- ① 水道料金（変遷）表
- ② 水道加入金表

3 取水・配水

(1) 取水量・配水量

① 取水量・配水量等

区分 年月	取水量(m ³)			配水量(m ³)						
	放光寺系	受水(上水)	計	放光寺系	受水系	計	1日最大	1日最小	1日平均	給水能力
令和3年度	21,746,140	6,338,638	28,084,778	20,279,935	7,450,191	27,730,126	82,237	68,902	75,973	145,800
令和4年度	21,886,040	5,660,486	27,546,526	19,925,969	7,320,330	27,246,299	86,831	67,185	74,647	145,800
(伸率%)	(0.64)	(△10.70)	(△1.92)	(△1.75)	(△1.74)	(△1.74)	(5.59)	(△2.49)	(△1.74)	(0.00)
令和5年度	21,728,960	5,712,267	27,441,227	19,906,781	7,357,925	27,264,706	80,056	66,304	74,494	145,800
(伸率%)	(△0.72)	(0.91)	(△0.38)	(△0.10)	(0.51)	(0.07)	(△7.80)	(△1.31)	(△0.21)	(0.00)
令和6年度	21,666,230	5,821,576	27,487,806	19,678,516	7,376,533	27,055,049	80,083	66,352	74,123	145,800
(伸率%)	(△0.29)	(1.91)	(0.17)	(△1.15)	(0.25)	(△0.77)	(0.03)	(0.07)	(△0.50)	(0.00)
令和7年度	21,351,617	5,732,707	27,084,324	19,432,767	7,304,440	26,737,207	80,759	66,118	73,253	145,800
(伸率%)	(△1.45)	(△1.53)	(△1.47)	(△1.25)	(△0.98)	(△1.17)	(0.84)	(△0.35)	(△1.17)	(0.00)
令和7年度 月別内訳	4月	1,751,410	469,937	2,221,347	1,580,550	597,166	2,177,716	75,767	69,511	72,591
	5月	1,788,110	475,852	2,263,962	1,615,459	607,614	2,223,073	74,558	68,170	71,712
	6月	1,777,180	470,351	2,247,531	1,606,548	597,807	2,204,355	77,850	69,585	73,479
	7月	1,864,730	494,664	2,359,394	1,703,832	626,301	2,330,133	78,963	69,763	75,166
	8月	1,815,370	473,251	2,288,621	1,666,600	605,110	2,271,710	76,057	67,883	73,281
	9月	1,756,680	460,581	2,217,261	1,607,372	588,157	2,195,529	75,883	68,656	73,184
	10月	1,832,360	488,112	2,320,472	1,664,453	619,342	2,283,795	76,413	70,735	73,671
	11月	1,775,390	478,608	2,253,998	1,601,912	606,289	2,208,201	75,565	69,882	73,607
	12月	1,827,460	502,797	2,330,257	1,679,402	634,000	2,313,402	80,759	71,706	74,626
	1月	1,788,870	508,631	2,297,501	1,645,130	638,183	2,283,313	76,879	66,118	73,655
	2月	1,605,757	444,434	2,050,191	1,470,680	569,792	2,040,472	77,157	68,660	72,874
	3月	1,768,300	465,489	2,233,789	1,590,829	614,679	2,205,508	73,311	68,380	71,145

② 受水の推移

(税込額)

年度	基本水量 m ³	責任水量率 %	1日責任水量 m ³	年間責任水量 m ³	年間受水量 m ³	受水率 %	総配水量対比 %	単価 円	受水費 千円
令和3年度	46,790	72.0	33,689	12,296,412	6,338,638	51.55	22.9	(基本) 68.00	836,156
								(従量) 9.00	57,048
								(会計) 77.00	893,204
令和4年度	46,790	72.0	33,689	12,296,412	5,660,486	46.03	20.8	(基本) 68.00	836,156
								(従量) 9.00	50,944
								(会計) 77.00	887,100
令和5年度	46,790	75.0	35,093	12,843,855	5,712,267	44.47	21.0	(基本) 68.00	873,382
								(従量) 9.00	51,410
								(会計) 77.00	924,792
令和6年度	46,790	75.0	35,093	12,808,763	5,821,576	45.45	21.5	(基本) 68.00	870,995
								(従量) 9.00	52,394
								(会計) 77.00	923,389
令和7年度	46,000	71.2	32,752	11,954,480	5,732,707	47.95	21.4	(基本) 68.00	812,905
								(従量) 9.00	51,594
								(会計) 77.00	864,499

※福岡県南広域水道企業団水道水供給条例の一部を改正する条例により、平成30年4月1日から令和5年3月31日までの基本料金を算定する際に基本水量に乘ずる割合は、3%減免し、72%となる。

※令和7年4月より、寺内ダムの利水容量振替に伴い、基本水量が46,790m³から46,000m³に改定された。

※福岡県南広域水道企業団水道水供給条例の一部を改正する条例により、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの基本料金を算定する際に基本水量に乘ずる割合は、3.8%減免し、71.2%となる。

【受水費の計算方法】

受水費＝基本料金＋従量料金
 基本料金＝年間責任水量×基本単価
 従量料金＝年間受水量×従量単価

③ 給水量分析

(令和7年度)

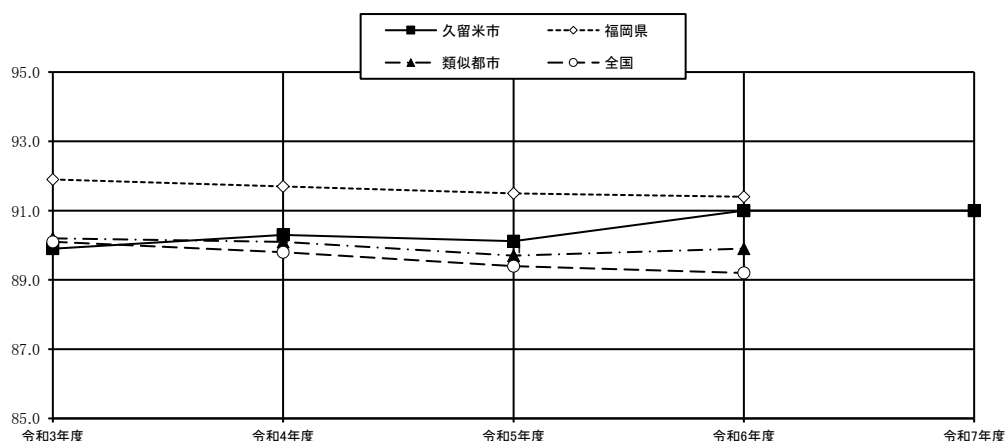
給水量 26,737,207m ³ 100.00%	有効水量 25,701,541m ³ 96.13%	有収水量 24,482,241m ³ 91.57%	料金水量 24,443,335m ³ 91.42%	料金徴収の基礎となった水量
			分水量 38,906m ³ 0.15%	他の水道に対しての分水量
			応援給水 0m ³ 0.00%	応援給水量
	無収水量 1,219,300m ³ 4.56%		メーター関係水量 758,697m ³ 2.84%	メーター不感のため料金徴収の対象とならない水量
			局事業用水量 457,898m ³ 1.71%	水道施設および管洗浄用水等に使用した水量
			消防用水量 2,705m ³ 0.01%	消火用に使用した水量
	無効水量 1,035,667m ³ 3.87%		調定減額水量 87,501m ³ 0.33%	料金調定で減額の対象となった水量
			漏水水量 41,355m ³ 0.15%	配水の本支管等の漏水量
			その他 906,811m ³ 3.39%	水道施設の損傷等による水量及び不明水量

※構成比は、小数点第3位を四捨五入しているため、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

④ 有収率の推移

(単位: %)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
久留米市	89.9	90.3	90.1	91.0	91.6
福岡県	91.9	91.7	91.5	91.4	-
類似都市	90.2	90.1	89.7	89.9	-
全国	90.1	89.8	89.4	89.2	-



参考:『地方公営企業年鑑』(地方公営企業経営研究会編) 『福岡県の水道』(福岡県)

* 令和7年度の他自治体の有収率は未発表のため未記載

(2) 使用水量・調定

① 使用水量分析(口径別、使用水量段階別)

(単位: m³)

口径	0m ³ ～20m ³	21m ³ ～40m ³	41m ³ ～100m ³	101m ³ ～200m ³	201m ³ ～	小計	分水	合計
13mm	3,673,630 (62.07%)	1,500,177 (25.35%)	661,949 (11.18%)	43,828 (0.74%)	38,941 (0.66%)	5,918,525 (24.21%)		5,918,525 (24.17%)
20mm	8,358,615 (57.35%)	4,233,455 (29.05%)	1,793,511 (12.31%)	111,444 (0.76%)	77,929 (0.53%)	14,574,954 (59.63%)		14,574,954 (59.53%)
25mm	190,633 (23.40%)	124,259 (15.25%)	179,657 (22.05%)	122,894 (15.09%)	197,193 (24.21%)	814,636 (3.33%)		814,636 (3.33%)
40mm	114,779 (8.62%)	94,794 (7.12%)	209,276 (15.72%)	227,867 (17.12%)	684,417 (51.42%)	1,331,133 (5.45%)		1,331,133 (5.44%)
50mm	31,396 (3.84%)	29,110 (3.56%)	76,451 (9.35%)	100,428 (12.28%)	580,689 (70.98%)	818,074 (3.35%)		818,074 (3.34%)
75mm	12,127 (1.82%)	11,526 (1.73%)	32,984 (4.96%)	49,757 (7.49%)	558,262 (83.99%)	664,656 (2.72%)		664,656 (2.71%)
100mm	2,145 (1.08%)	2,174 (1.10%)	6,518 (3.29%)	10,482 (5.30%)	176,560 (89.23%)	197,879 (0.81%)		197,879 (0.81%)
150mm	260 (0.21%)	260 (0.21%)	780 (0.63%)	1,300 (1.05%)	120,878 (97.89%)	123,478 (0.51%)		123,478 (0.50%)
小計	12,383,585 (50.66%)	5,995,755 (24.53%)	2,961,126 (12.11%)	668,000 (2.73%)	2,434,869 (9.96%)	24,443,335 (100.00%)		24,443,335 (99.84%)
分水							38,906 (100.00%)	38,906 (0.16%)
合計	12,383,585 (50.58%)	5,995,755 (24.49%)	2,961,126 (12.09%)	668,000 (2.73%)	2,434,869 (9.95%)	24,443,335 (99.84%)	38,906 (0.16%)	24,482,241 (100.00%)

※下段の()は各口径毎の段階別構成比、計欄の()は口径別構成比

※構成比は、表示単位に四捨五入してあることから、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

② 水道料金調定

年度 口径		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
13mm	件数(件) (対前年度比%)	249,174	245,724 (98.6)	241,533 (98.3)	236,700 (98.0)	232,000 (98.0)
	金額(円) (対前年度比%)	1,034,592,350	990,350,835 (95.7)	961,093,615 (97.0)	933,764,355 (97.2)	908,075,779 (97.2)
20mm	件数(件) (対前年度比%)	487,134	497,519 (102.1)	507,609 (102.0)	517,059 (101.9)	528,156 (102.1)
	金額(円) (対前年度比%)	2,469,687,747	2,457,780,967 (99.5)	2,478,576,747 (100.8)	2,513,847,380 (101.4)	2,539,512,247 (101.0)
25mm	件数(件) (対前年度比%)	12,211	12,219 (100.1)	12,355 (101.1)	12,414 (100.5)	12,458 (100.4)
	金額(円) (対前年度比%)	215,931,115	214,832,551 (99.5)	219,365,969 (102.1)	221,967,641 (101.2)	218,984,943 (98.7)
40mm	件数(件) (対前年度比%)	6,178	6,218 (100.6)	6,273 (100.9)	6,303 (100.5)	6,357 (100.9)
	金額(円) (対前年度比%)	395,125,149	399,969,411 (101.2)	409,821,697 (102.5)	411,145,323 (100.3)	415,095,086 (101.0)
50mm	件数(件) (対前年度比%)	1,674	1,681 (100.4)	1,685 (100.2)	1,674 (99.3)	1,654 (98.8)
	金額(円) (対前年度比%)	259,230,466	260,652,295 (100.5)	265,965,549 (102.0)	266,947,264 (100.4)	263,040,771 (98.5)
75mm	件数(件) (対前年度比%)	627	623 (99.4)	627 (100.6)	633 (101.0)	633 (100.0)
	金額(円) (対前年度比%)	226,332,425	229,394,473 (101.4)	231,100,774 (100.7)	235,022,353 (101.7)	222,156,926 (94.5)
100mm	件数(件) (対前年度比%)	110	114 (103.6)	114 (100.0)	114 (100.0)	109 (95.6)
	金額(円) (対前年度比%)	61,920,701	64,636,330 (104.4)	67,641,486 (104.6)	69,755,103 (103.1)	68,980,626 (98.9)
150mm	件数(件) (対前年度比%)	16	13 (81.3)	13 (100.0)	13 (100.0)	13 (100.0)
	金額(円) (対前年度比%)	39,861,525	40,341,290 (101.2)	39,043,015 (96.8)	40,219,740 (103.0)	37,127,090 (92.3)
分水	件数(件) (対前年度比%)	12	12 (100.0)	17 (141.7)	18 (105.9)	18 (100.0)
	金額(円) (対前年度比%)	5,292,430	5,447,871 (102.9)	5,381,662 (98.8)	5,420,558 (100.7)	5,563,558 (102.6)
調定額計	件数(件) (対前年度比%)	757,136	764,123 (100.9)	770,226 (100.8)	774,928 (100.6)	781,398 (100.8)
	金額(円) (対前年度比%)	4,707,973,908	4,663,406,023 (99.1)	4,677,990,514 (100.3)	4,698,089,717 (100.4)	4,678,537,026 (99.6)

※金額は消費税及び地方消費税を含む。

(3) 料金

① 水道料金(変遷)表

(単位:円/税抜)

基本／従量			料金改定変遷		15次	16次	17次	18次	19次	20次
			口径(mm)		昭和53年 4月	昭和55年 4月	昭和57年 4月	昭和60年 4月	平成元年 4月	平成20年4月 現行料金
基本料金	φ 13 φ 20 φ 25 φ 40 φ 50 φ 75 φ 100 φ 150 φ 200 φ 250	φ 13		360	410	550	660	750	750	
		φ 20		570	670	920	1,180	1,200	1,100	
		φ 25		990	1,200	1,650	2,130	2,480	2,480	
		φ 40		2,200	2,700	3,800	5,100	6,000	6,000	
		φ 50		4,800	5,900	9,400	11,500	13,600	13,600	
		φ 75		10,000	13,500	19,500	26,900	32,000	32,000	
		φ 100		19,000	26,000	38,000	52,500	62,500	62,500	
		φ 150		36,000	51,000	75,000	104,000	124,000	124,000	
		φ 200		75,000	110,000	163,000	226,000	270,000	270,000	
		φ 250		80,000	125,000	187,000	261,000	313,000	313,000	
		分水用		管理者が別に定める額						
	私設消火栓 演習用	消火栓一個につき 一回5分までごとに	1,000	1,200	1,200	1,300	1,300	1,300		
従量料金 * 表中の金額は 1㎡当たりの金額	φ 13～25	1 ㎡を超え 10 ㎡まで	0	0	0	0	0	10.0		
		10 ㎡を超え 20 ㎡まで	70	80	105	130	150	150.0		
		20 ㎡を超え 50 ㎡まで	90	110	150	195	225	220.0		
		50 ㎡を超え 100 ㎡まで	105	125	175	235	275	230.0		
		100 ㎡を超える分	115	140	200	270	325	250.0		
	φ 40～250	1 ㎡を超え 20 ㎡まで	70	80	105	130	150	150.0		
		20 ㎡を超え 50 ㎡まで	90	110	150	195	225	220.0		
		50 ㎡を超え 100 ㎡まで	105	125	175	235	275	230.0		
		100 ㎡を超える分	115	140	200	270	325	250.0		
	主な改定内容			第4次拡張事業、建設改良工事の遂行、諸物価の予想以上の高騰により水道財政の確立を図るため改定を行った。	第2次石油危機原油の大幅値上げによる諸物価の高騰や電力料金の値上げにより水道財政が逼迫したため、改定を行った。	料金収入の伸び悩みや、拡張事業等に要する経費の増加、動力費及び資材の高騰による維持管理費の増大等に起因する財政不足に対応する改定を行った。	料金収入の伸び悩みや拡張事業等に要する企業債の償還額の増大に対応し健全な財政、安定供給の確保のため改定を行った。	施設整備拡充にともなう借入金の元利償還や維持管理に要する費用など諸経費の増大と料金収入の伸び悩み等により改定を行った。	平成17年2月の1市4町合併後も、合併前の料金体系で行っていたので、料金制度を統一するため改定を行った。	
(改定率%)			(21.0)	(19.5)	(38.3)	(29.8)	(16.4)	(△5.3)		

※15次～19次改定までは旧久留米地区のみ適用

② 水道加入金表

(消費税抜き)

メーター口径	市内全域
13 mm	40,000 円
20 mm	60,000 円
25 mm	67,800 円
40 mm	240,000 円
50 mm	562,800 円
75 mm	1,128,000 円
100 mm	4,134,000 円
150 mm	12,000,000 円
200 mm	管理者が別途定める

※メーター口径の増変更の際には、新口径と旧口径との加入金の差額を徴収する。

※加入金制度は、平成21年4月から実施。

4 給水工事・配給水管修繕・メーター他

(1) 給水工事

- ① 給水装置工事申込
- ② 水道使用申込

(2) 配給水管修繕

- ① 修繕等の件数
- ② 管種別漏水修理の推移
- ③ 弁栓類別漏水修理の推移
- ④ 漏水防止年度別実績

(3) メーター

- ① メーター設置数
- ② メーター移動年次比較

4 給水工事・配給水管修繕・メーター他

(1) 給水工事

① 給水装置工事申込

(単位:戸)

区分 年月		新設	撤去	改造	合計
令和3年度		2,332	371	828	3,531
令和4年度 (対前年度比%)		2,443 (104.8)	360 (97.0)	653 (78.9)	3,456 (97.9)
令和5年度 (対前年度比%)		2,627 (107.5)	422 (117.2)	594 (91.0)	3,643 (105.4)
令和6年度 (対前年度比%)		1,740 (66.2)	395 (93.6)	591 (99.5)	2,726 (74.8)
令和7度 (対前年度比%)		2,242 (128.9)	458 (115.9)	553 (93.6)	3,253 (119.3)
令和7 年度月 別内 訳	4月	279 [29]	34	41	354
	5月	191 [37]	42	44	277
	6月	115 [30]	29	43	187
	7月	236 [28]	53	51	340
	8月	88 [2]	12	37	137
	9月	315 [91]	42	43	400
	10月	212 [6]	38	45	295
	11月	210 [15]	26	49	285
	12月	167 [27]	64	37	268
	1月	189 [58]	83	38	310
	2月	117 [31]	12	38	167
	3月	123 [21]	23	87	233

※新設には準備管工事を含む。
 ※令和7年度月別の新設の[]内は準備管数を表す。
 ※改造欄には増設工事を含む。
 ※表中()内は前年度比を表す。

② 水道使用申込

(単位:戸)

区分 年月		専用	
		開始	中止
令和3年度		18,343	17,233
令和4年度 (対前年度比%)		18,247 (99.5)	16,185 (93.9)
令和5年度 (対前年度比%)		17,668 (96.8)	16,516 (102.0)
令和6年度 (対前年度比%)		17,679 (100.1)	16,067 (97.3)
令和7年度 (対前年度比%)		17,132 (96.9)	15,703 (97.7)
令和7 年度 月別 内訳	4月	1,648	1,508
	5月	1,259	1,186
	6月	1,242	1,102
	7月	1,342	1,292
	8月	1,132	1,080
	9月	1,296	1,270
	10月	1,230	1,153
	11月	1,059	1,058
	12月	1,179	1,157
	1月	1,262	1,224
	2月	1,601	1,451
	3月	2,882	2,222

(2) 配給水管修繕

① 修繕等の件数

年度	区分	公道分						止水メーター間			総計	
		漏水修繕			整備(移設・弁室調整・出水不良等)				漏水修繕			
		管類	弁栓類	計	管類	弁室	その他	計	管類	弁栓類		計
令和3年度		152	8	160	31	97	2	130	84	92	176	466
令和4年度		166	5	171	48	132	0	180	106	106	212	563
令和5年度		140	12	152	37	59	0	96	106	97	203	451
令和6年度		150	9	159	51	80	3	134	104	86	190	483
令和7年度		180	16	196	29	74	1	104	104	76	180	480

② 管種別漏水修理の推移

管種		年度	鉛管1種 (φ13~25)	鉛管2種 (φ13~25)	銅管SGP (φ13~250)	銅管SGP-VB (φ15~75)	鋳鉄管CIP (φ75~600)	鋳鉄管DIP (φ50~1100)	ビニル管 (φ13~150)	ポリ管 (φ13~50)	計
令和3年度	件数		31	31	40	0	2	0	93	39	236
	(構成比%)		(13.1)	(13.1)	(16.9)	(0.0)	(0.8)	(0.0)	(39.4)	(16.5)	(100.0)
令和4年度	件数		35	35	38	0	0	0	121	43	272
	(構成比%)		(12.9)	(12.9)	(14.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(44.5)	(15.8)	(100.0)
令和5年度	件数		10	53	23	4	1	3	97	55	246
	(構成比%)		(4.1)	(21.5)	(9.3)	(1.6)	(0.4)	(1.2)	(39.4)	(22.4)	(100.0)
令和6年度	件数		11	59	18	0	1	4	101	60	254
	(構成比%)		(4.3)	(23.2)	(7.1)	(0.0)	(0.4)	(1.6)	(39.8)	(23.6)	(100.0)
令和7年度	件数		40	31	34	7	0	3	103	66	284
	(構成比%)		(14.1)	(10.9)	(12.0)	(2.5)	(0.0)	(1.1)	(36.3)	(23.2)	(100.0)

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

③ 弁栓類別漏水修理の推移

弁栓類		年度	消火栓 (φ75)	仕切弁 (φ50~1100)	バルブ (φ40~50)	止水栓 (φ13~25)	メーターバルブ (φ13~25)	メーター (φ13~25)	分岐部 (φ13~300)	計
令和3年度	件数		1	1	0	12	83	0	3	100
	(構成比%)		(1.0)	(1.0)	(0.0)	(12.0)	(83.0)	(0.0)	(3.0)	(100.0)
令和4年度	件数		0	0	5	2	104	0	0	111
	(構成比%)		(0.0)	(0.0)	(4.5)	(1.8)	(93.7)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
令和5年度	件数		1	0	2	5	95	0	6	109
	(構成比%)		(0.9)	(0.0)	(1.8)	(4.6)	(87.2)	(0.0)	(5.5)	(100.0)
令和6年度	件数		0	0	2	3	87	0	3	95
	(構成比%)		(0.0)	(0.0)	(2.1)	(3.2)	(91.6)	(0.0)	(3.2)	(100.0)
令和7年度	件数		2	0	2	4	78	0	6	92
	(構成比%)		(2.2)	(0.0)	(2.2)	(4.3)	(84.8)	(0.0)	(6.5)	(100.0)

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の計は必ずしも合計に一致しない。

④ 漏水防止年度別実績

区分 年度	給水量 (m ³)	無効水量 (m ³)	無効率 (%)	発見漏水量 (m ³) ※1	漏水量(m ³) ※2 (対前年比%)	漏水に伴う 影響額(円) ※3 (対前年比%)	件数 (対前年比%)
					上段: 公道漏水 下段: 地下漏水 ※4		
令和3年度	27,730,126	1,236,043	4.5%	103,673	34,863 (103.2)	5,340,314 (107.2)	336 (88.7)
					2,669 (259.1)	408,837 (269.1)	11 (100.0)
令和4年度	27,246,301	1,028,480	3.8%	121,166	39,012 (111.9)	6,244,650 (116.9)	383 (114.0)
					6,804 (254.9)	1,089,116 (266.4)	26 (236.4)
令和5年度	27,264,706	1,052,956	3.9%	181,660	86,337 (221.3)	14,067,750 (225.3)	355 (92.7)
					10,030 (147.4)	1,634,288 (150.1)	23 (88.5)
令和6年度	27,055,049	901,938	3.3%	105,323	27,821 (32.2)	4,433,832 (31.5)	349 (98.3)
					7,621 (76.0)	1,214,558 (74.3)	22 (95.7)
令和7年度	26,737,207	1,035,667	3.9%	128,856	41,355 (148.6)	6,688,757 (150.9)	376 (107.7)
					13,465 (176.7)	2,177,829 (179.3)	39 (177.3)

※1 宅内漏水(漏水減免分と止水メーター間) + 公道漏水

※2 宅内漏水(止水メーター) + 公道漏水

※3 漏水量 × 給水原価

※4 公道漏水のうち定期調査により発見した、地下に潜在していた漏水

(3) メーター

① メーター設置数

口径 年度	13φ	20φ	25φ	40φ	50φ	75φ	100φ	150φ	200φ	設置数 合計
令和3年度	44,803	86,892	2,463	1,406	344	114	22	4	0	136,048
令和4年度	44,185	88,832	2,465	1,418	345	114	22	4	0	137,385
令和5年度	43,370	90,721	2,476	1,426	346	114	22	4	0	138,479
令和6年度	42,779	92,474	2,491	1,424	345	115	22	4	0	139,654
令和7年度	42,087	94,308	2,493	1,439	343	115	21	4	0	140,810

※設置数は閉栓に伴うメーター据置数を含む。

② メーター移動年次比較

	開栓 (取付)	閉栓 (引上げ)	取替	委託修理	購入
令和3年度	1,545	323	17,259	16,080	2,212
令和4年度	2,107	1,125	17,627	19,710	2,504
令和5年度	1,957	1,187	18,345	16,818	3,301
令和6年度	1,844	1,038	18,654	14,004	3,668
令和7年度	1,722	1,579	14,126	13,426	2,800

5 経理統計

(1) 決算状況

- ① 収益的収支年次表
- ② 資本的収支年次表
- ③ 企業債借入残高状況
- ④ 資産・負債・資本対比表

(2) 供給単価・給水原価分析

- ① 1 m³当たり供給単価及び給水原価内訳表

(3) 経営指標

(4) キャッシュ・フロー計算書

5 経理統計

(1) 決算状況

① 収益の収支年次表

科目	年度および金額	令和3年度		令和4年度		
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
水道事業収益		4,682,928	100.0	4,615,279	100.0	98.6
	営業収益	4,332,950	92.5	4,289,064	93.0	99.0
	給水収益	4,279,984	91.4	4,239,470	91.9	99.1
	その他営業収益	52,966	1.1	49,594	1.1	93.6
	営業外収益	287,514	6.1	308,835	6.7	107.4
	受取利息	570	0.0	727	0.0	127.5
	長期前受金戻入	268,097	5.7	288,040	6.3	107.4
	雑収益	18,847	0.4	20,068	0.4	106.5
	特別利益	62,464	1.3	17,380	0.3	27.8
	固定資産売却益	25,073	0.5	1,424	0.0	5.7
	過年度損益修正益	15,419	0.3	5,309	0.1	34.4
	その他特別利益	21,972	0.5	10,647	0.2	48.5
水道事業費用		4,090,426	100.0	4,229,167	100.0	103.4
	営業費用	3,996,786	97.7	4,148,574	98.0	103.8
	原水及び浄水費	1,369,113	33.5	1,438,881	34.0	105.1
	配水及び給水費	422,514	10.3	471,306	11.1	111.5
	業務費	343,800	8.4	354,078	8.4	103.0
	総係費	176,756	4.3	197,970	4.7	112.0
	減価償却費	1,487,892	36.4	1,583,528	37.4	106.4
	資産減耗費	196,711	4.8	102,811	2.4	52.3
	営業外費用	88,415	2.2	75,498	1.8	85.4
	支払利息	82,585	2.0	75,498	1.8	91.4
	雑支出	5,830	0.2	-	-	皆減
	特別損失	5,225	0.1	5,095	0.2	97.5
	固定資産売却損	40	0.0	95	0.0	237.5
	減損損失	-	-	-	-	-
	過年度損益修正損	4,817	0.1	3,716	0.2	77.1
	その他特別損失	368	0.0	1,284	0.0	348.9
純利益		592,502	-	386,112	-	65.2
当年度未処分利益剰余金		1,466,552	-	1,072,290	-	73.1

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計に一致しない

(消費税抜き)

令和5年度			令和6年度			令和7年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
4,626,218	100.0	100.2	4,748,067	100.0	102.6	4,714,538	100.0	99.3
4,300,656	92.9	100.3	4,322,319	91.0	100.5	4,378,342	92.9	101.3
4,252,726	91.9	100.3	4,270,998	89.9	100.4	4,253,222	90.2	99.6
47,930	1.0	96.6	51,321	1.1	107.1	125,120	2.7	243.8
314,188	6.8	101.7	314,961	6.6	100.2	321,646	6.8	102.1
567	0.0	78.0	1,501	0.0	264.7	14,709	0.3	979.9
296,937	6.4	103.1	298,856	6.3	100.6	294,095	6.2	98.4
16,684	0.4	83.1	14,604	0.3	87.5	12,842	0.3	87.9
11,374	0.3	65.4	110,787	2.4	974.0	14,550	0.3	13.1
2,806	0.1	197.1	3,506	0.1	124.9	5,076	0.1	144.8
254	0.0	4.8	94,079	2.0	37,039.0	9,474	0.2	10.1
8,314	0.2	78.1	13,202	0.3	158.8	-	-	皆減
4,355,657	100.0	103.0	4,300,475	100.0	98.7	4,372,930	100.0	101.7
4,228,729	97.1	101.9	4,145,897	96.4	98.0	4,175,393	95.5	100.7
1,460,589	33.5	101.5	1,440,797	33.5	98.6	1,441,806	33.0	100.1
452,799	10.4	96.1	463,178	10.8	102.3	539,945	12.3	116.6
359,915	8.3	101.6	394,213	9.2	109.5	377,078	8.6	95.7
266,027	6.1	134.4	229,445	5.3	86.2	266,386	6.1	116.1
1,598,268	36.7	100.9	1,534,049	35.6	96.0	1,482,074	33.9	96.6
91,131	2.1	88.6	84,215	2.0	92.4	68,104	1.6	80.9
71,844	1.6	95.2	68,776	1.6	95.7	78,481	1.8	114.1
71,276	1.6	94.4	68,133	1.6	95.6	69,982	1.6	102.7
568	0.0	皆増	643	0.0	113.2	8,499	0.2	1,321.8
55,084	1.3	1,081.1	85,802	2.0	155.8	119,056	2.7	138.8
2,804	0.1	2,951.6	-	-	皆減	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-
6,302	0.1	169.6	2,311	0.1	36.7	5,477	0.1	237.0
45,978	1.1	3,580.8	83,491	1.9	181.6	113,579	2.6	136.0
270,561	-	70.1	447,592	-	165.4	341,608	-	76.3
742,852	-	69.3	790,444	-	106.4	832,052	-	105.3

② 資本的収支年次表

年度および金額 区分	令和3年度		令和4年度		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
収入合計	1,812,941	100.0	992,272	100.0	54.7
企業債	800,000	44.1	750,000	75.6	93.8
補助金	178,732	9.9	-	-	皆減
負担金	197,316	10.9	109,041	11.0	55.3
加入金	119,998	6.6	132,166	13.3	110.1
固定資産売却代金	16,895	0.9	1,065	0.1	6.3
他会計長期貸付金返還金	500,000	27.6	-	-	皆減
支出合計	4,359,496	100.0	2,423,848	100.0	55.6
建設改良費	2,922,388	67.0	1,421,476	58.6	48.6
企業債償還金	937,094	21.5	1,002,372	41.4	107.0
補助金返還金	14	0.0	-	-	皆減
他会計長期貸付金	500,000	11.5	-	-	皆減
補てん財源	2,546,555	100.0	1,431,576	100.0	56.2
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	207,716	8.2	103,099	7.2	49.6
減債積立金	780,374	30.6	600,000	41.9	76.9
過年度分損益勘定留保資金	1,558,465	61.2	728,477	50.9	46.7

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計に一致しない

③ 企業債借入残高状況

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
残高(千円)	8,525,861	8,273,489	7,917,836	7,550,563	6,354,796

※金額は、単位未満を四捨五入している。

(消費税込み)

令和5年度			令和6年度			令和7年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
1,096,966	100.0	110.6	1,042,991	100.0	95.1	771,169	100.0	73.9
700,000	63.8	93.3	750,000	72.0	107.1	-	-	皆減
-	-	-	5,666	0.5	皆増	20,683	2.7	365.0
252,013	23.0	231.1	191,290	18.3	75.9	137,353	17.8	71.8
140,296	12.8	106.2	94,216	9.0	67.2	113,133	14.7	120.1
4,657	0.4	437.3	1,819	0.2	39.1	500,000	64.8	27,487.6
-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,855,541	100.0	117.8	2,497,913	100.0	87.5	2,628,571	100.0	105.2
1,799,888	63.0	126.6	1,380,640	55.3	76.7	1,432,804	54.5	103.8
1,055,653	37.0	105.3	1,117,273	44.7	105.8	1,195,767	45.5	107.0
-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-
1,758,575	100.0	122.8	1,454,922	100.0	82.7	1,856,547	100.0	127.6
115,843	6.6	112.4	104,475	7.2	90.2	93,381	5.0	89.4
400,000	22.7	66.7	300,000	20.6	75.0	400,000	21.5	133.3
1,242,732	70.7	170.6	1,050,447	72.2	84.5	1,363,166	73.4	129.8

④ 資産・負債・資本対比表

科目	年度および金額	令和3年度		令和4年度		
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
資産合計		46,148,719	100.0	46,001,673	100.0	99.7
資産の部		46,148,719	100.0	46,001,673	100.0	99.7
固定資産		40,010,370	86.7	39,832,920	86.5	99.6
有形固定資産		39,509,189	85.6	39,331,760	85.4	99.6
土地		1,467,903	3.2	1,467,141	3.2	99.9
建物		922,545	2.0	893,039	1.9	96.8
構築物		33,517,531	72.6	33,503,550	72.7	100.0
機械及び装置		2,747,656	6.0	2,599,862	5.7	94.6
車両運搬具		15,244	0.0	12,110	0.0	79.4
工具器具及び備品		80,901	0.2	79,752	0.2	98.6
建設仮勘定		757,409	1.6	776,306	1.7	102.5
無形固定資産		1,132	0.0	1,117	0.0	98.7
投資その他の資産		500,049	1.1	500,043	1.1	100.0
流動資産		6,138,349	13.3	6,168,753	13.5	100.5
現金及び預金		5,309,379	11.5	5,367,920	11.7	101.1
未収金		822,725	1.8	629,486	1.4	76.5
貸倒引当金		△ 5,762	0	△ 6,010	0	104.3
有価証券		-	-	-	-	-
短期貸付金		-	-	-	-	-
貯蔵品		787.0	0.0	5,405	0.0	686.8
前払金		11,220	0.0	171,952	0.4	1,532.5
その他流動資産		-	-	-	-	-
負債資本合計		46,148,719	100.0	46,001,673	100.0	99.7
負債の部		17,971,233	39.0	17,438,074	37.9	97.0
固定負債		8,612,088	18.7	8,220,087	17.9	95.4
企業債		7,523,489	16.3	7,217,836	15.7	95.9
引当金		1,088,599	2.4	1,002,251	2.2	92.1
流動負債		2,100,927	4.5	1,881,436	4.0	89.6
企業債		1,002,372	2.2	1,055,653	2.3	105.3
未払金		676,368	1.5	710,544	1.5	105.1
引当金		50,733	0.1	47,122	0.1	92.9
その他流動負債		371,454	0.7	68,117	0.1	18.3
繰延収益		7,258,218	15.8	7,336,551	16.0	101.1
長期前受金		7,178,278	15.6	7,250,700	15.8	101.0
建設仮勘定長期前受金		79,940	0.2	85,851	0.2	107.4
資本の部		28,177,486	61.0	28,563,599	62.1	101.4
資本金		24,183,544	52.4	24,963,919	54.3	103.2
自己資本金		24,183,544	52.4	24,963,919	54.3	103.2
剰余金		3,993,942	8.6	3,599,680	7.8	90.1
資本剰余金		2,243,740	4.8	2,243,740	4.9	100.0
受贈財産評価額		449,953	1.0	449,953	1.1	100.0
工事負担金		1,166,773	2.5	1,166,773	2.5	100.0
国県市補助金		182,285	0.4	182,285	0.4	100.0
加入金		377,453	0.8	377,453	0.8	100.0
その他資本剰余金		67,276	0.1	67,276	0.1	100.0
利益剰余金		1,750,202	3.8	1,355,940	2.9	77.5
減債積立金		-	-	-	-	-
建設改良積立金		283,650	0.6	283,650	0.6	100.0
当年度未処分利益剰余金		1,466,552	3.2	1,072,290	2.3	73.1

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計に一致しない

(消費税抜き)

令和5年度			令和6年度			令和7年度		
金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)
45,963,468	100.0	99.9	46,063,064	100.0	100.2	45,338,274	100.0	98.4
45,963,468	100.0	99.9	46,063,064	100.0	100.2	45,338,274	100.0	98.4
39,968,882	86.9	100.3	39,317,857	85.4	98.4	39,243,006	86.6	99.8
39,467,730	85.8	100.3	39,316,705	85.4	99.6	39,241,854	86.6	99.8
1,460,518	3.2	99.5	1,460,005	3.2	100.0	1,460,005	3.2	100.0
855,975	1.9	95.8	857,849	1.9	100.2	805,551	1.8	93.9
33,768,838	73.4	100.8	33,836,689	73.4	100.2	33,855,479	74.7	100.1
2,487,557	5.4	95.7	2,285,402	5.0	91.9	2,131,989	4.7	93.3
9,028	0.0	74.5	5,945	0.0	65.9	2,863	0.0	48.2
89,528	0.2	112.3	81,240	0.2	90.7	74,888	0.2	92.2
796,286	1.7	102.6	789,575	1.7	99.2	911,079	2.0	115.4
1,109	0.0	99.3	1,109	0.0	100.0	1,109	0.0	100.0
500,043	1.1	100.0	43	0.0	0.0	43	0.0	100.0
5,994,586	13.1	97.2	6,745,207	14.6	112.5	6,095,268	13.5	90.4
5,205,448	11.3	97.0	5,494,966	11.9	105.6	2,561,076	5.6	46.6
759,145	1.7	120.6	706,249	1.5	93.0	717,297	1.6	101.6
△ 6,538	0.0	108.8	△ 6,968	0.0	106.6	△ 11,807	0.0	169.4
-	-	-	-	-	-	2,795,131	6.2	皆増
-	-	-	500,000	1.1	皆増	-	-	皆減
3,101	0.0	57.4	9,587	0.0	309.2	6,160	0.0	64.3
33,430	0.1	19.4	41,373	0.1	123.8	27,411	0.1	66.3
-	-	-	-	-	-	-	-	-
45,963,468	100.0	99.9	46,063,064	100.0	100.2	45,338,274	100.0	98.4
17,129,308	37.2	98.2	16,781,311	36.5	98.0	15,714,913	34.7	93.6
7,737,555	16.8	94.1	7,126,977	15.5	92.1	6,003,328	13.2	84.2
6,800,563	14.8	94.2	6,354,796	13.8	93.4	5,214,777	11.5	82.1
936,992	2.0	93.5	772,181	1.7	82.4	788,551	1.7	102.1
1,845,080	3.9	98.1	1,959,353	4.2	106.2	1,946,144	4.3	99.3
1,117,273	2.4	105.8	1,195,767	2.6	107.0	1,140,019	2.5	95.3
616,725	1.3	86.8	652,703	1.4	105.8	714,245	1.6	109.4
49,309	0.1	104.6	51,302	0.1	104.0	52,221	0.1	101.8
61,773	0.1	90.7	59,581	0.1	96.5	39,659	0.1	66.6
7,546,673	16.5	102.9	7,694,981	16.8	102.0	7,765,441	17.2	100.9
7,459,889	16.3	102.9	7,600,827	16.6	101.9	7,651,570	16.9	100.7
86,784	0.2	101.1	94,154	0.2	108.5	113,871	0.3	120.9
28,834,160	62.8	100.9	29,281,753	63.5	101.6	29,623,361	65.2	101.2
25,563,918	55.7	102.4	25,963,919	56.4	101.6	26,263,919	57.9	101.2
25,563,918	55.7	102.4	25,963,919	56.4	101.6	26,263,919	57.9	101.2
3,270,242	7.1	90.8	3,317,834	7.1	101.5	3,359,442	7.3	101.3
2,243,740	4.9	100.0	2,243,740	4.8	100.0	2,243,740	4.9	100.0
449,953	1.0	100.0	449,953	1.0	100.0	449,953	1.0	100.0
1,166,773	2.6	100.0	1,166,773	2.5	100.0	1,166,773	2.6	100.0
182,285	0.4	100.0	182,285	0.4	100.0	182,285	0.4	100.0
377,453	0.8	100.0	377,453	0.8	100.0	377,453	0.8	100.0
67,276	0.1	100.0	67,276	0.1	100.0	67,276	0.1	100.0
1,026,502	2.2	75.7	1,074,094	2.3	104.6	1,115,702	2.4	103.9
-	-	-	-	-	-	-	-	-
283,650	0.6	100.0	283,650	0.6	100.0	283,650	0.6	100.0
742,852	1.6	69.3	790,444	1.7	106.4	832,052	1.8	105.3

(2) 供給単価・給水原価分析

① 1 m³当たり供給単価及び給水原価内訳表

年度 区分		令和3年度			令和4年度		
有 収 水 量		24,919,327 m ³			24,591,669 m ³		
供給単価	水 道 料 金	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1 m ³ 当り (円)
		4,279,984	100.0	171.75	4,239,470	100.0	172.39
	供 給 単 価 指 数	100			100		
給水原価	職 員 給 与 費	455,673	11.9	18.29	478,708	12.2	19.47
	動 力 費	136,498	3.6	5.48	199,094	5.1	8.10
	減 価 償 却 費	1,219,795	31.9	48.95	1,295,488	32.8	52.68
	支 払 利 息	82,585	2.2	3.31	75,498	1.9	3.07
	受 水 費 等	834,495	21.9	33.49	833,083	21.2	33.88
	そ の 他	1,088,058	28.5	43.66	1,054,161	26.8	42.87
	計	3,817,104	100.0	153.18	3,936,032	100.0	160.07
	給水原価指数	100			104		

※1 m³当り供給単価＝水道料金÷有収水量

※1 m³当り給水原価＝〔経常費用－(長期前受金戻入＋受託工事費＋材料売却原価)〕÷有収水量

※職員給与費は、職員の給料・手当(児童手当を除く。)・法定福利費・退職給付費を計上。

※減価償却費は長期前受金戻入額を控除した金額を計上。

※供給単価指数及び給水原価指数は令和3年度を基準とする

※構成比は、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計に一致しない

令和5年度			令和6年度			令和7年度		
24,570,777 m ³			24,613,035 m ³			24,482,241 m ³		
金額(千円)	構成比(%)	1m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1m ³ 当り (円)	金額(千円)	構成比(%)	1m ³ 当り (円)
4,252,726	100.0	173.08	4,270,998	100.0	173.53	4,253,222	100.0	173.73
101			101			101		
554,586	13.9	22.57	523,489	13.4	21.27	573,646	14.5	23.43
148,505	3.7	6.04	165,515	4.2	6.72	167,817	4.2	6.85
1,301,331	32.4	52.96	1,235,193	31.6	50.18	1,187,979	30.0	48.52
71,276	1.8	2.90	68,133	1.7	2.77	69,982	1.8	2.86
860,669	21.5	35.03	860,782	22.0	34.97	880,532	22.2	35.97
1,067,269	26.7	43.44	1,062,705	27.1	43.18	1,079,823	27.3	44.11
4,003,636	100.0	162.94	3,915,817	100.0	159.09	3,959,779	100.0	161.74
106			104			106		

(3)経営指標

区 分	令和7年度	令和6年度			算 出 方 法	説 明
		久留米市	全国平均	類似規模平均		
長期的健全性						
1 固定資産構成比率(%)	86.6	85.4	88.9	88.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産}+\text{流動資産}+\text{繰延資産}} \times 100$	自己資本(資本金、剰余金及び繰延収益)が総資本に占める割合。事業経営の安定化のためには、数値が高い方がよい。
2 固定負債構成比率(%)	13.2	15.5	22.2	25.1	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	固定負債が総資本に占める割合。事業の他人資本依存度の指標であり、低い方がよい。
3 自己資本構成比率(%)	82.5	80.3	73.2	70.8	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	総資本に占める自己資本の割合を示す。この比率が高いほど、借入金の割合は低く、財政が健全である。
4 固定資産対 長期資本比率(%)	90.4	89.1	93.2	92.4	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{固定負債}+\text{繰延収益}} \times 100$	固定資産の取得に要した資金とそれに対応する長期資本の割合を示す。低い方がよい。
5 固定比率(%)	105.0	106.3	121.5	125.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額等}+\text{繰延収益}} \times 100$	固定比率とは、自己資本に対して固定資産がどの程度あるかという安全性(支払能力)を示す指標で、100%以下であることが望ましい。
短期的支払能力						
6 流動比率(%)	313.2	344.3	239.7	282.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	流動負債に対する流動資産の割合であり、短期債務に対する支払能力を表している。流動比率は100%以上であることが必要であり、100%以下の場合不良債務が発生していることになる。
7 当座比率(%)	167.8	316.1	224.1	263.3	$\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	当座資産の流動負債に対する割合を言い、企業の短期的な債務の支払能力をより厳密に見る指標であり、高い方がよい。
8 現金比率(%)	131.6	280.4	198.6	232.7	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	支払い能力を表すための指標であり、比率が高い方がよい。
資産・資本の有効利用等						
9 自己資本回転率(回)	0.1	0.1	0.1	0.1	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$	自己資本に対する営業収益の割合であり、期間中に自己資本の何倍の営業収益があったかを示すものである。高い方がよい。
10 固定資産回転率(回)	0.1	0.1	0.1	0.2	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$	固定資産に対する営業収益の割合であり、期間中に固定資産の何倍の営業収益があったかを示すものである。回転率が高い場合は施設が有効に稼働していることを示し、低い場合は一般的に過大投資になっていることが考えられる。
11 当年度減価償却率(%)	3.9	4.0	4.1	4.2	$\frac{\text{当年度減価償却額}}{\text{固定資産(有形+無形)}-\text{土地}-\text{建設仮勘定}+\text{当年度減価償却額}} \times 100$	減価償却の対象となる固定資産に対する当年度の平均償却率を示している。比較的耐用年数の長い固定資産で構成されている水道事業では、一般にこの比率は低く3%前後を示しているものが多い。
利益率・収益性						
12 総資本利益率(%)	1.0	0.9	0.7	0.8	$\frac{\text{当年度経常損益}}{(\text{期首負債資本合計}+\text{期末負債資本合計}) \div 2} \times 100$	総資本(負債・資本合計)の収益性を見るもので、事業の経常的な収益力を総合的に表す指標であり、高い方がよい。
13 総収支比率(%)	107.8	110.4	107.3	109.0	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	営業収支・営業外収支・特別損益の全ての企業活動の成否がこれによって判定される。単年度の収支が黒字であることを示す100%以上であることが必要である。
14 経常収支比率(%)	110.5	110.0	107.3	109.0	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	給水収益等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄っているかを示すものである。比率が高いほどよい。
15 営業収支比率(%)	104.9	104.3	97.4	99.8	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費用}} \times 100$	収益性を見るための指標の1つであり、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すものである。この比率が高いほど営業利益率がよいことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
16 料金回収率(%)	107.4	109.1	97.6	102.0	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄っているかを表した指標であり、100%以上が望ましい。
17 給水原価(円)	161.7	159.1	181.7	173.6	$\frac{\text{経常費用(受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事業費)}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	有収水量1㎡当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す指標である。

企業債関連						
18 利子負担率(%)	1.1	0.9	1.2	1.1	$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{一時借入金}} \times 100$	借入金額だけでなくその調達コストである年間平均利率をみるもので低い方がよい。
19 企業債償還元金対減価償却額比率(%)	100.7	90.5	62.5	66.7	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{一長期前受金戻入}} \times 100$	投下資本の回収と再投資との間のバランスを見る指標である。一般的にこの比率が100%を超えると再投資を行うにあたって企業債等の外部資金が必要となり、投資の健全性は損なわれることになる。
20 企業債償還元金対料金収入比率(%)	28.1	26.2	19.5	20.9	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	料金に占める企業債償還利息の割合をみるもので固定経費である企業債利息は少ない方がよく、比率は低い方がよい。
21 企業債利息対料金収入比率(%)	1.6	1.6	3.1	3.4	$\frac{\text{企 業 債 利 息}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	企業債利息を含む費用が料金収入によってどの程度賄われているかを示す指標であり、低い方がよい。
22 企業債元利償還金対料金収入比率(%)	29.8	27.8	22.9	24.3	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	料金に占める企業債償還金の割合をみるもので固定経費である償還金は少ない方がよく、比率は低い方がよい。
23 企業債残高対給水収益比率(%)	149.4	176.8	264.9	300.3	$\frac{\text{企 業 債 現 在 高}}{\text{給 水 収 益}} \times 100$	給水収益に対する企業債残高の割合。企業債残高の規模を表す指標で、低い方がよい。
施設の有効活用、老朽化の状況						
24 施設利用率(%)	50.2	50.8	60.2	60.8	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{配 水 能 力}} \times 100$	一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、高い方がよい。
25 有収率(%)	91.6	91.0	89.2	89.9	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標。100%に近いほど施設の稼働状況が収益に反映されていると言える。
26 有形固定資産減価償却率(%)	49.9	48.9	52.4	52.5	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	有形固定資産のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表す指標で、低い方がよい。
27 管路経年化率(%)	32.4	31.2	26.8	28.4	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管 路 延 長}} \times 100$	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度を示している。一般的に、数値が高い場合は、法定耐用年数を経過した管路を多く保有しており、管路の更新等の必要性を推測することができる。
28 管路更新率(%)	0.4	0.5	0.6	0.6	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管 路 延 長}} \times 100$	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できる。
職員関連						
29 職員給与費対料金収入比率(%)	13.5	12.4	12.0	12.6	$\frac{\text{損益勘定職員給与費}}{\text{料 金 収 入}} \times 100$	料金収入に対する職員給与費の割合を示し、適正な職員数の配置がなされているかの指標となる。固定的経費である当比率が高い場合は、財政が硬直化していると見られる。
30 職員一人当たり営業収益(千円)	81,080	77,184	68,735	63,463	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	職員一人当たりの生産性を、企業の主たる収入である営業収益の面から見た指標で、大きいほどよい。
31 職員一人当たり有形固定資産(千円)	545,026	531,307	544,029	502,733	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{損益勘定所属職員数} + \text{資本勘定所属職員数}}$	職員一人当たりがどの程度固定資産を保有しているかを示す。大きい方がよい。

(備考)

1 自己資本は、資本金、剰余金、評価差額等及び繰延収益の合計額

2 損益勘定所属職員は主として経営活動に従事する職員

3 資本勘定所属職員は主として建設改良に従事する職員

4 類似規模平均欄は、本市と類似規模の給水人口15万人以上30万人未満の市の平均値

5 全国平均・類似規模平均欄の数値は、「地方公営企業年鑑」(総務省)の「第2編 第3章 1.水道事業(19)水道事業集計表(法適用)」の数値を用いている。

(4) キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	341,608
減価償却費	1,482,074
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,370
賞与引当金の増減額(△は減少)	919
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,839
長期前受金戻入額	△ 294,095
受取利息及び配当金	△ 14,709
支払利息及び企業債取扱諸費	69,982
固定資産除却費	24,731
固定資産売却損益(△は益)	△ 5,076
未収金の増減額(△は増加)	13,980
前払金の増減額(△は増加)	30,228
貯蔵品の増減額(△は増加)	3,427
未払金の増減額(△は減少)	△ 28,554
預り金の増減額(△は減少)	△ 19,922
小計	1,625,802
利息及び配当金の受取額	13,931
利息の支払額	△ 69,982
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,569,751

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出	△ 296,892
有形固定資産の取得による支出	△ 1,240,862
有形固定資産の売却による収入	5,853
工事負担金等による収入	221,936
他会計貸付金の償還による収入	500,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 809,965

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	△ 1,195,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,195,767

資金増加額(又は減少額)	△ 435,981
	5,494,965

資金期首残高

資金期末残高 5,058,984

令和8年度 水道週間児童図画コンクール 優秀作品



優秀賞 南小学校 山本 琉惺さん